



かがやけ ひらののこどもたち

令和8年3月24日
大津市立平野小学校
学校だより 修了号
児童数 962人
創立 150年

3月18日(水)、春の訪れを感じながら、令和7年度卒業証書授与式を無事に行うことができました。保護者、ご来賓の皆様にお困り、卒業生188名が立派に巣立って行ってくださいました。卒業生は、入学と同時に新型コロナウイルス感染症の波に巻き込まれ、“withコロナ”と、これまでになかった学校生活をスタートさせました。また“afterコロナ”では、よりダイナミックな学校行事を味わってもらえるよう、職員一同工夫を凝らしました。すべての経験を自分の力とし、また新たな歩みを、休みながらも良いので進めていってくださることを願っています。

在校生も、この1年間、よくがんばりました。時に人に傷ついたりしたかもしれません。相手の気持ちに気付かなかったこともあったかもしれません。それでも友だちに温かく、下級生に優しく接していた人も多かったです。

今日の修了式でも子どもたちの態度はとても良かったです。今年度、学校は198日ありました。1年生は198日自らの足で学校に通いました。2階まで23段の階段があります。2年生は1年間で4554段も上ったことになります。保健室調べでは3年生は1年間で平均5センチ伸びたそうです。一日一日の積み重ねというものはとても高く大きく自分を成長させるのだと感じます。4年生は、過去の6年生から



ソーラン節を受け継ぎ、初めての宿泊体験もありました。10歳となる年だからこそ、期待もされそれを味わえる年齢に値しているのです。卒業式の前日には会場準備を頑張ってくれた5年生。卒業式では立派な姿で卒業生を送り出し、最高学年のバトンを受け取りました。今の5年生を学校の代表として、新1年生を迎え、「笑顔かがやき、心ときめく平野小学校」をさらにめざしていきたいと、改めて強く心に刻みつつ、子どもたちに「一年間ありがとうございました」と挨拶しました。

転校・クラス替え・職員の異動・・・今日はお別れの日でもありました。出逢わせてくれた“奇跡”と出逢ってくれた“あなた”への感謝の言葉「ありがとう」。そして、それではまた・・・お元気で・・・、「さようなら」。

ありがとうと言えるのは“優しい心”の持ち主。さようならと言えるのは相手を大事にする“礼儀”が備わった人。「ありがとう」「さようなら」をこれからの成長の中で数多く伝え、心を通い合わせることができる平野小児童でいてほしいと、心から願います。

これまで、職員一同、懸命に児童に寄り添って参りました。時に、ご期待に充分添えないこともあったかもしれませんが、その点はこの場をお借りし、お詫び申し上げます。新年度、職員の顔ぶれは一部変わりますが、一致団結し、心ときめき小学校のさらなる向上に努めて参ります。これまでの保護者・地域の皆様のご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

4月の主な行事予定

9日(木)

新任式・始業式 入学式

13日(月)

2年生以上 給食開始

<春休みのくらしについて>

*お金の無駄遣いをしません

*物の貸し借りやあげ合いはしません

*ルールを守ります

・スマホやタブレットなどを使うとき

・自転車に乗るとき、歩るとき、信号を渡るとき

・公園など公共の場所で過ごすとき

など

ぜひ、安全で健やか春休みを過ごしてください